

長時間かつ高難度な手術の実施体制及び術後のフォローアップ体制 について

当院の外科及び消化器外科では、国が指定する長時間かつ高難度な手術※（高度手術）を年間200例以上実施しており、高度な外科手術を必要とする患者さんを積極的に受け入れています。

また、当院において高度手術を実施し、術後の経過が良好な患者さんについては、地域の医療機関に、経過観察、検査、投薬などの術後のフォローアップを実施していただくよう事前に協議しております。

術後のフォローアップ中の各種検査で異常所見・病状の増悪を認めた場合や夜間・休日等の緊急時には、速やかに当院で受け入れ、対応できる体制を整備しております。

※主な高度手術は以下のとおりです。

腹腔鏡下胃切除術、腹腔鏡下胃全摘術、腹腔鏡下肝切除術、腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術、腹腔鏡下直腸切除・切断術、胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術、膵頭部腫瘍切除術 等